

# 草の根 通信

VOLUME

109

*Kusanone Tsushin*

[2021年12月発行]



特集

「寄稿」日本に残されたアメリカ国旗

原文：マシュー C. ペリー 翻訳：CIE 事務局

- ・ ジョン万次郎関連団体活動：中浜万次郎国際協会主催「万次郎忌」墓参
- ・ ご支援のお願い

# 日本に残されたアメリカ国旗

AN AMERICAN FLAG IN JAPAN

## Another Grassroots Friendship Story

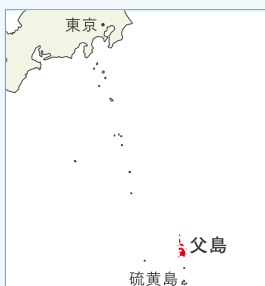
2009年のみやぎ大会より日米草の根交流サミットに参加しているペリー提督子孫のマシュー・ペリー氏。コロナ禍で行動が制限される中でも、日米友好持続のための活動を精力的にCIE・CIE-USを通して続けており、日米草の根交流サミットの再開を心待ちにする1人でもあります。この夏、とある新聞記事から愛媛と父島をつなぐ交流が生まれ、さらに父島とペリー提督との交流が蘇りました。ペリー氏から時を超えた草の根交流の物語が届きましたのでご紹介します。



写真提供：小笠原村観光局

1853年、マシュー・ペリー提督が日本への遠征の際、江戸到着前にポニン諸島の島の集落に立ち寄っています。

その島とは、東京から南へ約1,000キロ南、硫黄島などを含む小笠原諸島の父島です。



父島 二見港(写真提供：小笠原村観光局)

ペリー提督は1830年代にアメリカ人とイギリス人によって入植されていたことを知っていました。立ち寄った理由は、造船が進んでいる海軍用蒸気船がやがて航海する際、この地域にアメリカ人による石炭貯蔵施設を作りたいという強い思いがあったためです。

当時この島の長老的立場であったアメリカ人のナサニエル・セーボレー氏から、ペリー提督は50エーカーを50ドルで購入しました。その際にペリー提督はナサニエル・セーボレー氏にアメリカの国旗、星条旗を渡しました。星条旗の星の数は米国の州の数を表していますが、その旗には1850年に米国に加わったカリフォルニア州を含めた31星が描かれてありました。



1927年に父島で撮影されたセーボレー家の人々(写真提供：セーボレー氏)

ナサニエル・セーボレー氏と彼の子孫達は、ペリー提督が土地を購入した際の50ドルの領収書と星条旗を訪問者らに誇らしげに見せたそうです。外国船が港に到着した際にも、星条旗を掲げたとのことです。

やがて、日本の軍国主義が強まるとともに、星条旗の掲揚や扱いへの寛容性が失われ、米国に敵対する戦争へと時は移っていきました。島が軍部に抑えられると住民たちは他の地域への移住を強制されました。セーボレー家の子孫たちは、アメリカ人のルーツを持つことへの圧力を恐れ、島を離れる時に旗を焼いてしまいました。

2020年8月19日付のワシントン・ポスト電子版で東京駐在の経験を持つサイモン・デニアー記者が、父島在住の米国のルーツを持つ住人たちの結婚観と民族性に焦点をあてた記事を掲載しています。その中でデニアー記者は、現在ではほとんどの子孫たちはアメリカ人や日本人と位置付けて考えるよりも、島民として両国のルーツを誇りに思っていると強調しています。

時は巡り、愛媛県西条市で時計店を経営する近藤章氏(83歳)は、時計店へ送られてきた、時計修理品の梱包材に使われていた古い新聞に掲載されていた記事を偶然目にします。そこには、セーボレー家について、ペリー提督から贈られたアメリカ国旗が焼失したことが書かれてあり、近藤氏は大変な悲しみを覚えました。

そこで、彼は伊予西条関西会の仲間たちの協力を得て、31星の星条旗の複製を作成し、それを父島のセーボレー家に贈呈したのでした。



2021年6月7日 復元された31星の星条旗を持つ近藤章氏(赤いネクタイ)と伊予西条関西会の仲間たち(写真提供：近藤氏)

セーボレー孝氏が、セーボレー家の代表として旗を受け取りました。星条旗が贈られたことに驚きましたが、父島のセーボレー家の子孫たちは大変喜んだと述べていました。「ペリー提督からいただいた星条旗は先祖の心の支えだったに違いなく、とても

感動しています」とも述べています。

セーボレー孝氏は、ロードアイランド州ニューポート市と下田市で開催されている黒船フェスティバルにも参加しており、彼の家族と、米国そしてペリー提督との長きに渡る友好関係を誇りに思っています。



ニューポートデイリー新聞 1989年7月24日  
『ペリーをたたえる』

ペリー提督の墓地に花輪を捧げるのは、山田ソウヒコ氏(左)とセーボレー孝氏(右)。山田氏は、日本の黒船祭の責任者です。セーボレー氏は、マサチューセッツ州ブラッドフォードの祖先が5世代前に定住した小笠原の出身です。小笠原はペリー提督と黒船艦隊の立ち寄った場所でもあります。

また、セーボレー氏は、1992年に中濱博博士と娘の京氏が父島を訪れたことを覚えていました。お二人は、中浜万次郎(ジョン万次郎)の子孫です。万次郎は、アメリカに暮らした初めての日本人であり、1853年と1854年のペリー提督が黒船で来航し、外交交渉を進めた際に、日本政府を陰で支えた人物でした。

中濱京氏は私の友人であり、共に日米草の根交流サミットの活動に取り組んでいます。私たちは毎年日米交互で開催されているサミット大会に参加し、異文化理解と友情の構築による平和を維持することを支援しています。

今回、近藤氏はこの星条旗を作成し、父島のセーボレー家の子孫に寄贈することで、今まで知ることがなかった方々への深い思いやりを表明しました。それは、ナサニエル・セーボレー氏に最初の星



条旗を贈ったペリー提督への敬意を表したことであります。近藤氏は「多くの犠牲が今日の平和の基盤となっています。復元された星条旗が父島の歴史を伝えるために役立つことを願っています」と述べています。

2021年6月、西条市の近藤氏らによって復元された、マシュー・ペリー提督から先祖が受け取った31星の星条旗を持つセーボレー孝氏(写真提供:セーボレー氏)

このような一人一人の優しさと敬意から生まれる行動は、現在世界中に起きている緊張状態において大変重要なことであり、世界平和のために大いに必要とされています。

### Thank you

この記事を用意するにあたり、資料収集などの協力をいただいた、中山由美氏(朝日新聞)、轟木洋子氏、ミキコ・モリムラ氏、青木千佳氏に感謝を表します。

参考資料:



ワシントンポスト電子版



朝日新聞Digital

### 後日談

今回の愛媛から始まったペリー提督の星条旗の復元の動きを知ったペリー氏は早速近藤氏にお礼の手紙を送っています。そのお手紙が届き、近藤氏が大変喜んでいる写真とともに星条旗復元が日米を結んだと伝える記事が10月14日付の愛媛新聞に掲載されました。



## ジョン万次郎関連団体活動

2021年11月7日

### 中浜万次郎国際協会主催「万次郎忌」墓参

好天に恵まれた中、雑ヶ谷霊園にある万次郎墓所に今年は中濱からは5代目の3名と6代目2名が揃い、総勢23名が集まりました。万次郎墓所は、万次郎パワーをいただけるパワースポットと知られています。

## さらなる草の根を伸ばす活動のために、皆様のご支援をお願いいたします

昨今の情勢により、世界が内向きに向かっている今、これまで以上に、日常の市民の相互理解の必要性が高まっています

1991年の第1回日米草の根交流大会開催から30年が経過し、29回のサミット大会を通して、総勢5万人余りの日米を主とした市民たちが集い、友情を深め、絆を育んできました。CIEが主催する「草の根交流サミット」を支え、実現に導いているのは、協賛企業や個人の皆様からの寄附、賛助会費にほかならず、皆様からのご支援をお願いすることにより、国境を越えた草の根交流がさらに発展することを意味します。その価値観を共有いただき、ぜひCIEをご支援くださいますようお願いいたします。CIEは、2013年4月1日に内閣総理大臣より「公益財団法人」としての認定を受けています。公益財団法人は、税法上の「特定公益増進法人」に該当し、CIEを支援するために支出された寄附金・賛助会費については、下記のとおり税制上の優遇措置を受けることができます。

※所得金額が多い方は、「所得控除」を選択した方が有利になる場合もあります。選択は自由にできます。

1. 所得税	総所得の40%を限度として、次のとおり控除することができます。 <b>寄附金総額-2,000円=総所得から控除できる額</b>
2. 個人住民税	一部の都道府県・市区町村では、公益財団法人に対する寄附金を個人住民税の軽減措置(寄附金控除)対象の寄附金として条例で指定しており、総所得の30%までの寄附金を限度として、下記のとおり控除することができます。 ・条例で指定している都道府県の場合: 寄附金総額から2千円を差し引いた金額の4% <b>(寄附金総額-2,000円)×4%=個人住民税から控除できる額</b> ・条例で指定している市区町村の場合: 寄附金総額から2千円を差し引いた金額の6% <b>(寄附金総額-2,000円)×6%=個人住民税から控除できる額</b> ※都道府県と市区町村の両方が条例で指定している場合は、合わせて10%となります。
3. 相続税	相続や遺贈により取得した財産を相続税の申告書の提出期限までに公益財団法人に寄附した場合は、その寄附をした財産や支出した金銭は非課税となります。

優遇措置の適用を受けるために: 寄附者には、確定申告時に添付いただく領収書と、税額控除証明書をお送りします。確定申告時に提出してください。

参照: <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1266.htm>

### 賛助会員申し込み・お問い合わせについて

- 【Web申し込み】 <http://www.manjiro.or.jp/sponsor/>
- 【お問い合わせ】 TEL: 03-3511-7171 メール: [manjiro@manjiro.or.jp](mailto:manjiro@manjiro.or.jp)
- 【郵便振替口座】 口座番号: 00190-1-566613  
口座名: 財団法人ジョン万次郎ホイツフィールド記念 国際草の根交流センター



## 寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan

株式会社アイシン  
AISIN CORPORATION

愛知製鋼株式会社  
AICHI STEEL CORPORATION

株式会社ECC  
ECC Co., Ltd.

株式会社ジェイテクト  
JTEKT CORPORATION

全日本空輸株式会社  
All Nippon Airways Co., Ltd.

ダイキン工業株式会社  
Daikin Industries, Ltd.

株式会社デンソー  
DENSO CORPORATION

株式会社ドトールコーヒー  
Doutor Coffee Co., Ltd.

豊田合成株式会社  
TOYODA GOSEI CO., LTD.

トヨタ自動車株式会社  
TOYOTA MOTOR CORPORATION

株式会社豊田自動織機  
Toyota Industries Corporation

豊田通商株式会社  
Toyota Tsusho Corporation

トヨタファイナンシャル  
サービス株式会社  
TOYOTA FINANCIAL SERVICES  
CORPORATION

トヨタ紡織株式会社  
TOYOTA BOSHOKU  
CORPORATION

株式会社ニフコ  
Nifco Inc.

日野自動車株式会社  
Hino Motors, Ltd.

地球と手をつなぐ、電材カンパニー。  
深田電機株式会社  
FUKADA DENKI

富士通株式会社  
Fujitsu Limited

ブラザー工業株式会社  
BROTHER INDUSTRIES, LTD.

三井住友海上  
三井住友海上火災保険株式会社  
Mitsui Sumitomo Insurance  
Company, Limited

株式会社三井住友銀行  
Sumitomo Mitsui Banking  
Corporation

三菱商事株式会社  
Mitsubishi Corporation

明治安田生命保険相互会社  
Meiji Yasuda Life Insurance Co.

公益財団法人森村豊明会  
MORIMURA HOUMEIKAI  
FOUNDATION

東京海上日動火災保険株式会社 / パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社

Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. / Panasonic Corporation / Yazaki Corporation

## 法人賛助会員一覧 Corporate member

明治安田生命保険相互会社  
Meiji Yasuda Life Insurance Co.




公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念  
国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative  
Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアックス麹町 602  
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan  
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175  
Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : <http://www.manjiro.or.jp>



彼女の名前はクロエ。  
アジアの小さな町で暮らしています。  
まだ誰にも言っていないけれど、  
将来は、獣医さんになりたいそうです。

そんな女の子の毎日に、  
私たちの仕事は役立っているだろうか。  
三菱商事は、そんなことを考えます。  
彼女の未来を考えることは、  
この世界の未来を  
考えることにつながっている。  
そう思うのです。  
仕事広がるほど、複雑になるほど、  
その先にある一人の幸せを想う。  
私たちは、三菱商事です。

世界とひとりのために。

Japanese Hospitality Wherever You Fly

